

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。

具体的には、生み出した収益・成果や社内外の情勢を踏まえ、適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、従業員を対象とした、インセンティブプラン「株式給付 ESOP 信託」や奨学金返済支援制度の導入、定期的な従業員エンゲージメントサーベイとその結果分析に基づく改善活動、諸制度の見直しによる働き方の改革、各種研修制度を通じた人材投資などにより、多様な人材が持つ能力を最大限に開発し発揮する職場を作り、従業員のエンゲージメント向上と生産性の向上を実現し、従業員への持続的な還元を目指します。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日

【2023年4月28日】

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/28896-05-10-kanagawa.pdf>】

#### 3. その他のステークホルダーに関する取組

ニフコグループは、「小さな気づきと技術をつなぎ、心地よい生活と持続可能な社会を創造する」をパーパスとする会社として、独創的かつ付加価値の高い製品を創り、「提案力」「グローバル展開力」「品質対応力」を強みに世界へ新たな価値を生み出しています。事業を通じて「ステークホルダーに提供する価値」を創出し、「環境や社会の変化を見越した対応」と「社会課題の緩和・解決」「資本の強化」につなげるサイクルをまわすことで、長期ビジョン「ユニークで存在感のあるグローバル企業として成長し続ける会社」を実現いたします。

令和5年5月15日

株式会社 ニフコ

法人名

代表取締役社長

柴尾 雅春

役職・氏名（代表権を有する者）